

2022年9月20日

BP キャピタル株式会社

「のとSDGsファンド」による投資実行について

BP キャピタル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 松多 洋一郎）は、株式会社 QR インベストメント（本社：石川県金沢市、代表取締役社長 角地 裕司）と共同で設立した奥能登 SDGs 投資事業有限責任組合（以下「のと SDGs ファンド」）より、株式会社キッチハイク（本社：東京都台東区東上野、代表取締役 CEO：山本雅也）に投資実行したことをお知らせいたします。

当社は当ファンドを通じて、地域社会をはじめとした全てのステークホルダーの皆さまと共に、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

◆株式会社キッチハイクについて

キッチハイクは、「地域の価値を拡充し、地球の未来へつなぐ。」をミッションとする、「地域と人生をつなぐ、食と暮らしの発明・実装カンパニー」です。食と暮らしを起点に、全国 60 以上の自治体・官公庁とともに、関係人口経済圏を創出する新しい仕組みを実装しています。現在、食で地域と生活者をつなぐ「ふるさと食体験」、地域と子育て家族をつなぎ、未来をつくる留学プログラム「保育園留学®」、関係人口を可視化・育成する関係人口特化型 SaaS「つながる DX」の 3 事業を展開。

「保育園留学®」では、事業展開する人口 3,500 人の北海道厚沢部町への留学に約 1,000 組がお問合せ、約 130 家族が申込。95%がリピートを希望(2022年9月20日現在)。超長期的な関係人口を創出していることから内閣府の「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」優良 3 事例に選出されました。「つながる DX」は、システムを活用した取り組みが内閣府「関係人口創出・拡大のための対流促進事業」モデル事業に採択。最先端の取り組みとして評価されています。

商号	株式会社キッチハイク
代表取締役	山本 雅也
本社所在地	東京都台東区東上野 4-13-9 ROUTE89BLDG 4F.
事業内容	地域と生活者をつなぐ食体験「ふるさと食体験」 https://kitchhike.com/ 地域と子育て家族をつなぎ、未来をつくる留学プログラム「保育園留学」 https://hoikuen-ryugaku.com/ 関係人口特化型 SaaS「つながる DX」 https://dx.kitchhike.com/
ホームページ	https://kitchhike.jp/



◆能登地域への事業展開について

能登地区へ主要3事業「ふるさと食体験」「保育園留学®」「つながるDX」の展開と共に、能登に根付いた伝統ある食と暮らしの価値を拡充する新たな地域ソリューション事業を展開予定です。能登において域内・域外問わずに地域に貢献する“関係人口経済圏”を創出・拡大いたします。

◆のとSDGsファンドについて

本ファンドでは、内閣府の『SDGs 未来都市』に選ばれた珠洲市をはじめとした能登地域を中心に地域の資産・資源を有効利活用した持続可能なビジネスの創出およびSDGsに資する事業を行う企業を支援するモデルを創り、社会変革の実現とSDGs達成に向けた最初の一步を能登地域から踏み出すことを目指しております。

名称	奥能登SDGs投資事業有限責任組合（略称：のとSDGsファンド）
設立	2021年7月26日
出資者	無限責任組合員（GP）：株式会社QRインベストメント BPキャピタル株式会社 有限責任組合員（LP）：株式会社北國銀行 アステナホールディングス株式会社 興能信用金庫 のと共栄信用金庫
存続期間	10年（但し、合意により2年間の延長可能）
投資対象	➤ 能登地域のSDGs達成に資する事業を行う、日本国内に本店を置く非上場の株式会社 ➤ スタートアップ企業の場合、シード（プレシード含む）からレイターまで全ステージが対象
特長	➤ 持続的な環境・社会・経済を維持するために必要な事業を展開する企業の成長・承継・再生を支援 ➤ コンサルティングも含めた幅広い支援において北國銀行グループと連携 ➤ 現地企業等が必要とする知見や技術を有する様々な企業とのコラボレーション